

2008-11-17(月)

■ひのきの猫砂

グリーンコンシューマー東京ネットは、国産材普及の活動を行っています。

日本の森は、木材の需要が減っているために、
手入れをする余裕がなくなって、荒れているところが多くなっています。

洪水を防いだり、二酸化炭素を吸収したり、生き物のすみかになったり、
また山の幸を育んだりしている大切な日本の森。

それを守るには、森の木の製品を私たちの生活に無理なく取り入れることが大切です。
森の木の製品が売れるようになれば、森の手入れができるからです。

という訳で、今年もセミナー「木のある暮らしで日本の森を守る」を12月12日(金)に行います。

今年は、セミナーに来てくださる方々に、国産材製品を展示して、実物に触れてもらうことにしました。
そのための木の製品を、ただいま選んでいるところです。

おしゃれな食器などに加えて、「ひのきの猫砂」というのも用意しました。

猫を飼っている人には知られているようですが、私は初耳。
「こんなものがあるんだ〜！」ということで、さっそく調べてみました。

メーカーの話では、岡山の倒木を使っているということです。

ひのきの倒木は手入れの悪い森で出てくるそうなので、
猫砂を使うことによって、その森の手入れができるようになったら、すばらしいですね！

詳細はホームページで追ってお知らせいたします。
ぜひご参加ください！

(赤い12番)